

授業科目 衛生学・公衆衛生学

【担当教員名】 和 唐 正 勝		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】 人々の健康を保持増進するための取り組みについて、個人と社会の観点から学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 衛生・公衆衛生活動の意義と目的について説明できる。 2. 疫学的病因論について説明できる。 3. 病気とその予防法について説明できる。 4. 環境と健康とのかかわりについて説明できる。 5. 様々な保健衛生活動について、その取り組みの内容を説明できる。 6. 保健・医療制度とその動向について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	衛生・公衆衛生の歴史と概要			1	講義
2	病因論と疫学			2	
3	感染症とその予防			3	
4	生活習慣病とその予防			3	
5	環境と健康との関わり			4	
6	空気と健康			4	
7	水と健康			4	
8	母子保健			5	
9	産業保健			5	
10	老人保健			5	
11	精神保健			5	
12	保健制度とその活動			6	
13	医療制度とその活動			6	
14	国際保健・ヘルスプロモーション			6	
15	まとめ			6	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		シンプル衛生公衆衛生学	鈴木庄亮、久道茂編	南江堂	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 授業参加20%、試験80%			【履修上の留意点】		